

# 屋外広告物には 定期的な点検が必要です

屋外広告物は雨、風や強い陽射しなどの厳しい自然にさらされ、腐食、変形等の劣化が生じやすく、年月を経るほど事故等のリスクが生じやすくなります。

看板等の屋外広告物が万が一落下し事故等が発生した場合には、その管理体制や企業等の責任を問われることになります。

屋外広告物の許可更新時以外にも、定期的に屋外広告物を点検し、安全管理に努めましょう。

## ！ 屋外広告物の主な点検のポイント

区分	点検内容	チェック
基礎	1 上部構造全体の傾斜、ぐらつき等	<input type="checkbox"/>
	2 基礎のクラック、防水層の裂傷等の異常	<input type="checkbox"/>
支持部	1 鉄骨のさび、塗装の老朽化等	<input type="checkbox"/>
	2 鉄骨接合部の異常、ボルト等の緩み及び欠落等	<input type="checkbox"/>
取付部	1 アンカーボルト・取付部プレートの異常	<input type="checkbox"/>
	2 ベース周辺・コーキング・接合部の異常	<input type="checkbox"/>
	3 取付対象部（柱・壁・スラブ）及び周辺の異常	<input type="checkbox"/>
表示部	1 表示面の汚染、変色、変形、破損及び剥離等	<input type="checkbox"/>
	2 枠組み部材の異常	<input type="checkbox"/>
照明装置等	1 照明・LEDの不点灯及びネオン管の不発光	<input type="checkbox"/>
	2 取付部その他周辺の異常	<input type="checkbox"/>
	3 分電盤等の異常	<input type="checkbox"/>
その他	1 その他点検した箇所（ ）	<input type="checkbox"/>

















## ！ 異常を見つけたら早めに対応を

屋外広告物の腐食等の異常を発見した際、処置をせずに放置すると、劣化が進み大規模な事故につながるおそれがあります。

早期の異常発見と対応が、屋外広告物の事故防止につながります。対処法が分からない場合は、速やかに屋外広告業者等の専門知識のある人に相談しましょう。

## ? 屋外広告業者とは

屋外広告業とは、屋外広告物の表示又は広告物を掲出する物件の設置を行う営業をいいます。岐阜県内で屋外広告業を営むには、岐阜県への登録が、岐阜市内で屋外広告業を営むには、岐阜県への登録後に岐阜市への届出が必要です。

基礎の点検ポイント	 上部構造全体の傾斜、ぐらつき	 基礎のクラック、支柱と根巻きの隙間、支柱ぐらつき	 鉄骨のさび発生、塗装の老朽化
支持部の点検ポイント	 鉄骨接合部（溶接部・プレート）の腐食、変形、隙間	 鉄骨接合部（ボルト、ナット、ビス）の緩み、欠落	
取付部の点検ポイント	 アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形	 コーキングの劣化・溶接部の劣化等	 取付対象部（柱・壁・スラブ）取付部周辺の異常
表示部の点検ポイント	 表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落	 側板・表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損	 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり
照明装置等の点検ポイント	 照明装置の不点灯、不発光	 照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水	 周辺機器（※）の劣化、破損 ※分電盤、配線、変圧器（トランス）、スイッチ等
その他の点検ポイント	 附属部材（※）の腐食、破損 ※鉄線、張り止り棒、角ばり、その他附属品	 附属部材（※）の腐食、破損	